

先週はいろんなできごとがありましたね。

月曜日と火曜日には、5年生が中津川野外学習に行ってきました。楽しかったこともあったし、うまくいかずに苦労したこともありました。想像通りだったこともあったし、想像とは全然違っていたこともあったと思います。でも確かなのは、20人で協力し、一緒に2日間の生活を終え、小学校生活の思い出に残る、貴重な経験ができたということです。皆さんよくがんばりました。中津川の2日間で学んだことを忘れずに、ぜひこれからの学校生活で生かしてください。

金曜日には、教育実習が終わりました。杉浦先生も佐藤先生も、今日からまた大学生として、先生になるための勉強やその他いろいろな勉強をしていることでしょう。一番うれしかったのは、二人とも「浮野小学校で4週間生活をして、教師になりたいと思う気持ちが強くなりました」と言ってくれたことです。皆さんのおかげです。特に3年生と4年生のみんな、それから自分から積極的に話をしに行ってくれた人たち、ありがとう。

話は変わって、校長先生には、最近悲しく思っていることがあります。それは最近、ロイロノートで校長先生にお便りを出してくれる人が少なくなってしまったことです。校長先生は、皆さん一人一人がどんなことを考えているのか知りたいのです。でも確かに、「朝会の感想を書いて」と言われても、何を書いたらいいのか分からないかも知れませんね。そこで、今回はお便りを書くテーマを2つ考えました。1つ目は「朝、学校に来るとき、児童全員が元気よく、自分から校長先生にあいさつができるようになるにはどうすればいいと思いますか。いいアイデアを教えてください。」2つ目は「この後担当の先生から話がありますが、今週の目標は先週と同じ「廊下や階段を走らない」です。みんなが廊下や階段を走らなくするにはどうすればいいと思いますか。いいアイデアを教えてください。」2つとも書いてもいいし、1つだけでもいいです。お便り待っています。